

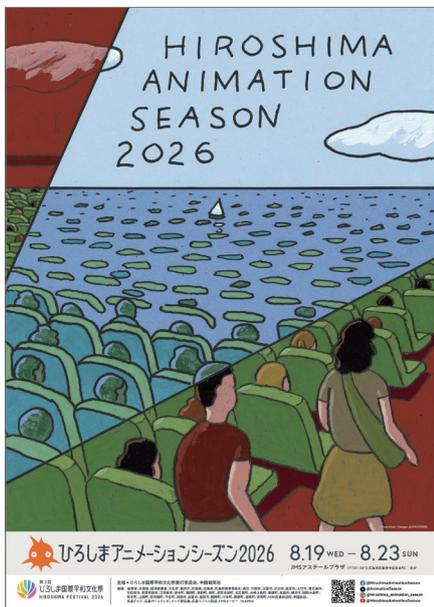
広島アニメーション

だより

広島のメディア芸術を発信する情報誌

特集

ひろしまアニメーションシーズン2026
メインビジュアル解禁!
プレイベントも始まります!



HAS2026メインビジュアル
審査委員長ジョルジュ・シュヴィッツゲーベル氏 描き下ろし



HAS2026プレイベント『ひゃくえむ。』上映&トーク

ひろしまアニメーションシーズン(HAS)2026メインビジュアル解禁! 審査委員長ジョルジュ・シュヴィッツゲーベル氏による描き下ろしです。3月25日にはプレイベント『ひゃくえむ。』上映&トークも開催決定、いよいよ始まります!

メインビジュアルに「アニメーションの魔法」を感じて…

2022年から始まった「ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)」、メディア芸術部門である「ひろしまアニメーションシーズン(HAS)」は、今年夏、その第3回が開催されます。2020年まで開催されていた「広島国際アニメーションフェスティバル」をリスペクトし、新たな装いで生まれ変わって、2年に1度、伝説的なアニメーション作家から新進気鋭の作家までが世界中から広島に集う場です。短編、長編、テレビ、ウェブメディアなど古今東西・商業非商業の枠を超えて紹介する映画祭として、この地に根づいてきました。

HAS2026は、8月19日(水)~23日(日)の5日間で開催されます。審査委員長に就任したスイスの巨匠ジョルジュ・シュヴィッツゲーベル氏(『ダーウィンの手記』で第1回グランプリを受賞、様々な国際映画祭で多くの受賞歴を持つ)描き下ろしのメインビジュアルも解禁されました。ジョルジュ氏は観客へのメッセージも送ってくださっています。

ひろしまアニメーションシーズン2026のポスターデザインをご依頼いただき、大変光栄に感じています。私はもともとポスター制作が大好きですし、これまでもアニメーション映画を観に、何度も広島を訪れてきました。今回のポスターでは、映画館という空間が「アニメーションの魔法」によって風景へと変容していく様子を描きました。アニメーションでよく使われるディゾルブやメタモルフォーゼといった技法をイメージして作っています。このポスターをみなさんに気に入っていただけることを、そして広島の素晴らしい劇場で世界中の映画を体験したいと思っていたことを、心から願っています。



「アニメーションの魔法」を感じる映画祭という劇場に、観客として集ってみませんか。

<開催概要> 2026年8月1日~9月6日開催! 第3回ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)



- 【コンセプト】 “平和の種をまき、次世代を育てる”
 - 【開催期間】 2026年8月1日(土)~9月6日(日)
 - 8月4日(火)~12日(水)「ひろしま国際指揮者コンクール」
 - 8月19日(水)~23日(日)「ひろしまアニメーションシーズン」
 - 8月22・23日(土・日)、29・30日(土・日)「ひろしまダンスコンペティション」をメイン事業に、広島市内を中心に様々な文化イベントが溢れる一ヶ月。地域の文化団体等が主催するコラボ・共催イベントも開催!
 - 【会場】 JMSアステールプラザほか
 - 公式サイト
 - ①ひろしま国際平和文化祭 <https://hiroshimafest.org/>
 - ②ひろしまアニメーションシーズン <https://animation.hiroshimafest.org>
- ※国際指揮者コンクールとダンスコンペティションは、①のサイトメニューのリンクよりご覧ください。



ひろしまアニメーションシーズン2026プレイベントとして 『ひゃくえむ。』上映&トーク 3/25(水)に開催!

夏の開催に向けて、プレイベントも始動しています。

3月1日には、北治山大学で『花緑青が明ける日に』特別試写会が行われました。

そして、3月25日には、劇場アニメーション『ひゃくえむ。』上映&トークが開催されます。『チ。-地球の運動について-』で数々の漫画賞を受賞した漫画家・魚豊(うおと)氏の連載デビュー作である同名スポーツ漫画をアニメーション映画化した作品で、昨年9月公開され今も上映が続く大ヒット作です。速く走ることにかけて“才能型”のトガシ、“努力型”の小宮という二人の主人公の声を松坂桃李、染谷将太という実力派俳優が担当し、キャラクターに生命が吹き込まれました。

上映後には岩井澤健治監督と広島県出身で美術監督である山口溪観薫さんをお招きして、スペシャルトークも開催。岩井澤監督は初長編監督として手がけた『音楽』(2020年)が、アニメ界のアカデミー賞と言われる米アニメ賞ノミネートをはじめ、オタワ国際アニメーション映画祭でグランプリを受賞するなど、国内外の多数の映画賞で高い評価を受けています。山口溪観薫さんは画家として活動、アートアニメーション作品への参加もされ、『音楽』には美術で参加されていました。プロの陸上選手を起用したロスコープによるアニメーションや、緻密な背景



©魚豊・講談社/『ひゃくえむ。』製作委員会

美術が話題の本作の制作過程について興味深いお話が伺えることと思います。

現在、広島県内での上映はされていないので、見逃した人には代えがたい絶好の鑑賞機会となります。陸上100mという一瞬の煌きを描く映像を体験し、その創作の背景を知ることのできる貴重なイベントです。



監督:岩井澤健治

1981年生まれ。東京都出身。高校卒業後、石井輝男監督に師事。実写映画の現場から映像制作を始め、その傍らアニメーション制作を始める。2008年に初のアニメーション作品「福来町、トンネル路地の男」が完成。以後、アニメーションを中心として短編映画の制作を続けたのち、長編アニメーション映画『音楽』を7年の歳月をかけて完成させる。『音楽』は初長編監督にして、アニメ界のアカデミー賞と名高い米アニメ賞ノミネートをはじめ、オタワ国際アニメーション映画祭でグランプリを受賞するなど、国内外の多数の映画賞で高い評価を受ける。



美術監督:山口溪観薫

広島県出身。愛知県、パリ、マルセイユ、プラハで美術を学び、主にテンペラを使った混合技法を用いて画家として活動をしてきた。2008年から東京を拠点に自身の絵画の個展やアートアニメーション作品への参加、現在では時折り漫画家としても活動している。2020年公開の岩井澤健治監督の『音楽』にも美術で参加した。

『ひゃくえむ。』上映&トーク

- 日程:2026年3月25日(水) 18:00~(受付開始・開場17:30)
- 会場:JMSアステールプラザ中ホール(広島市中区加古町4-17)
- 入場料:無料
- 予約申込フォーム:<https://forms.gle/kXFk85K2kQj11foL7>
※全席自由席
※定員に達し次第予約受付終了。
空席がある場合は事前予約なしでも当日入場いただけます。
- トークゲスト:
監督:岩井澤健治、美術監督:山口溪観薫
司会:土居伸彰(ひろしまアニメーションシーズン プロデューサー)



劇場アニメ『ひゃくえむ。』

- 原作:魚豊
- 監督:岩井澤健治
- 脚本:むとうやすゆき
- キャラクターデザイン・総作画監督:小嶋慶祐
- 音楽:堤博明
- 美術監督:山口溪観薫
- 製作:『ひゃくえむ。』製作委員会
- 配給:ポニーキャニオン、アスミック・エース
- 映画公式サイト⇒<https://hyakuemu-anime.com/>

広島市映像文化ライブラリー 4月、駅前に移転オープン!

広島市映像文化ライブラリーは基町から移転して、2026年4月1日に広島駅前エールエール HIROSHIMA(「エールエールA館」から3月5日付けで改称)の10階にオープンします。これは広島市立中央図書館との合同移転として、新たに広島市郷土資料館サテライトも併設され、広島駅南口の立地にて8~10階に位置する複合文化施設となります。

上映ホールでは、従来のフィルム映写機に加えてデジタル映写設備も導入し、劇場用スピーカーなども整備したミニシアター仕様として映画鑑賞に適した環境としています。また、フィルムの経年劣化を軽減する低温定湿の収蔵庫を9階に設置して、基町から所蔵フィルムを移送したうえ今後の長期保管の体制を整えています。

4月には、移転・オープニング記念企画として「広島ゆかりの映画・映文人」特集をプログラムしており、その中でアニメーション作品として木下蓮三・小夜子作品集を4月11日(土)と4月30日(木)に上映します。

木下蓮三・小夜子作品集(3作品計・57分)

『ピカドン』(1978年/10分)、『最後の空襲 くまがや』(1993年/29分)、

『琉球王国 - MADE IN OKINAWA』(2004年/18分)

4月11日(土) 11:00/14:30 ★上映後トークあり

4月30日(木) 11:00/14:30/18:30

★4月11日(土)14:30上映後トーク ゲスト:長尾真紀子

鑑賞料:大人510円、シニア(65歳以上)・高校生250円、小中学生無料 ※土曜日は高校生無料



上映ホール



『ピカドン』 © Sayoko Kinoshita

広島市映像文化ライブラリー

〒732-0822 広島市南区松原町9-1 エールエールHIROSHIMA 10階

新電話番号:082-298-0551 ●公式サイト⇒ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>

広島メディア芸術 Pick Up!!

平和とエコの光を灯す「ecorium Arts Light」イベント

art area ideasひろしまから情報をいただいたアートイベントをご紹介します。

ecorium Arts Light実行委員会(会長 福島俊を)では、今年11月に広島市環境局中工場で、平和とエコの光を灯す「ecorium Arts Light」イベントを実施します。

●中工場 Art Gallery

2026年11月15日(日)～28日(土) 2階エコリウムや6階展望台でのアート展示
コンセプトアートの展示のほか、広島で活躍中のアーティストの作品を中工場の1階エントランスホールや2階のecorium(建物内を南北につなぐガラスの回廊)、6階の展望室に展示します。

●ecorium Arts Light ナイトプログラム

2026年11月21日(土)22日(日)18:00～20:30 光のアート展示やプロジェクションマッピング
広島市環境局中工場は、環境を持続可能にする場所。平和の軸線の南端にあります。その特徴を意識したecoriumでの光のアートを展開します。子供たちが光で遊べるコーナーもあります。

主催:ecorium Arts Light実行委員会

協力:広島市環境局中工場 後援:広島市、広島市教育委員会

事務局:一般社団法人社団法人アート エリア アイデアズひろしま 080-7006-5125

建物へのプロジェクションマッピングでは地域の子供たちが描いたプロジェクションアートも投影します。各種ワークショップをひらき、中工場の風景の中、エコロジー工作などを楽しんでいただきます。

[イベントのコンセプト]

中工場は地域から集まってきた廃棄物をクリーンな排気と電力に変える場所であり、もともとはアート展示のための場所ではなく、建物そのものが平和とエコロジーを体現する特異的アーツです。この場所から力を得て、また人が集まって広島の心の一部となっていくようなイベントにしたいと思っています。

● art area ideasひろしま ⇒ <https://art-area-ideas.com/>



エコリウムアーツライト挨拶文

ecorium Arts Light 実行委員会会長 福島俊を



建築のちから、アートのちから

街の風景を造るのは主に建築である。今から30年前広島市は「ひろしま2045:平和と創造のまち」事業によって建築家谷口吉生に依頼して出来たのが広島市環境局中工場である。中区吉島地区の最南端の広島湾の海辺に建てている平和公園からの南北の平和の軸線上にあり、2004年に完成したその建築はシンプルで近未来的で周辺の環境に調和していてランドマークとしての存在感もある。単にゴミ焼却場としての機能だけに収まらず美術館の様相を呈している。そこは時として映画のロケ地になったり市民の交流の場であったりした。

そしてこの度広島市中工場の理解と協力によってプロジェクションマッピング及びアート展を開催に向けて準備する運びとなった。現在世界が平和とは決して言えない。温暖化による地球環境は毎日に悪化する道を辿り人類はじめ多くの生命体の生存が危ぶまれているにも関わらず一部の人間のエゴにより戦争は無くならないのが悲しい現実である。今、だからこそ地球温暖化の進行を少しでも緩やかに「エコ」を考えること。決して言い尽くされることのない「平和」を考えること。建築のちから、アートのちからはエコと平和に繋がっていくちからとなりうるのである。このプロジェクトには多くの人々が関わって開催できることを願うのです。そして中工場がアートの舞台として多くの市民に体感して頂きたいのである。

オススメ! 2026春のアニメーション映画

『花緑青が明ける日に』

ひろしまアニメーションシーズン2024で広島の伝統工芸品である熊野筆を使って映像の一部(花火のカット)を描くワークショップを行った作品です。2月12日～22日に開催された第76回ベルリン国際映画祭コンペティション部門に正式出品されました。

今の時代どの地域にも起こり得る現実に対峙する20代の登場人物3人の行動と感情を中心に描きながら、どの世代の琴線にも触れる物語が美しい映像で展開されます。広島にゆかりのあるこの映画を是非観てください。

絶賛
上映中!

★広島県内上映館:広島バルト11、福山エーガル8シネマズ
原作・脚本・監督:四宮義俊 / 配給:アスマック・エース
●公式サイト⇒ <https://hanaroku.asmik-ace.co.jp/>



© 2025 A NEW DAWN Film Partners



比治山大学 比治山大学短期大学部

現代文化学部

言語文化学科
日本語文化コース・国際コミュニケーションコース

マスコミュニケーション学科

社会臨床心理学科
子ども発達教育学科

健康栄養学部

管理栄養学科

短期大学部

総合生活デザイン学科
幼児教育科
美術科

※管理栄養学科は令和8年4月より健康栄養学科に名称変更します。

グラフィックデザイン



日本画



マンガ・キャラクター



洋画



映像・アニメーション



工芸デザイン



比治山大学短期大学部美術科

◆Event Information

載せきれなかったイベント情報はカレンダー形式でHACサイトに掲載中! → <http://hac.or.jp>

●創刊50周年記念 花とゆめ展in広島

会場: 奥田元宗・小由女美術館(三次市東酒屋町10453番地6)
 会期: 2026年2月19日(木)~4月14日(火)
 休館日: 水曜
 開館時間: 9:30~17:00(入館は閉館時間の30分前まで)
 ※満月の日は開館時間を21:00まで延長(1,2月を除く)
 料金: 一般1,300円、高校・大学生700円、中学生以下 無料
 問合せ: 0824-65-0010
<https://www.genso-sayume.jp/event/9731/>

●Mozuミニチュア展 ようこそ、ちいさな世界へ。

会場: そごう広島店 9階特設会場(広島市中区基町6-27)
 会期: 2026年3月18日(水)~4月21日(火)
 休館日: 会期中無し
 開館時間: 10:00~19:30(入場は閉場の30分前まで/最終日は16:00閉場)
 料金: 大人(高校生・16歳以上)1,400円(前売1,200円)、小・中学生800円(前売600円)、障がい者手帳をお持ちの方(本人のみ)700円、未就学児は無料
 グッズ付前売券(数量限定)2,200円
 問合せ: 082-221-7116(HOMEイベントセンター 平日10:00~17:00)
<https://www.home-tv.co.jp/event/mozu-miniature/>
<https://mozu-miniature.com/>

●開館記念特別企画展『浦上コレクション 北斎漫画 画狂!画驚!!画叫!!!』

会場: 備前市美術館(岡山県備前市伊部1659-6)
 会期: 2026年1月10日(土)~3月8日(日)
 休館日: 月曜、ただし月曜祝日の場合は開館で翌日休館
 開館時間: 9:00~17:00(最終入場16:30)
 料金: 一般1,000(900)円、65歳以上(備前市・赤穂市・上郡町在住者)750(700)円、65歳以上(上記以外の在住者)900(800)円、学生(大学生、専門学校生、高校生)800(700)円、中学生以下 無料
 ※()内料金は20名以上の団体料金。
 問合せ: 0869-64-1400 企画展に関するもの: info@bizen-moa.jp
<https://bizen-moa.jp/exhibition/exhibition-16964/>

●ポケモン×工芸展 一美とわざの大発見

会場: 広島県立美術館(広島市中区上幟町2-22)
 会期: 2026年7月10日(金)~9月23日(水)
 休館日: 月曜 ※特別展によっては会期中・祝日・振替休日を除く。
 開館時間: 9:00~17:00(入場は閉館の30分前まで) ※金曜は開館時間が延長になることがあります。
 料金: 2026年2月時点未公表
 問合せ: 082-221-6246 iroeuuma2@gmail.com

●誕生70周年記念 ミッフィー展

会場: ひろしま美術館(広島市中区基町3-2)
 会期: 2026年7月11日(土)~9月8日(火)
 休館日: 会期中無し/開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 料金: 2026年2月時点未公表
 問合せ: 082-223-2530
<https://www.hiroshima-museum.jp/contact/>

●動き出す浮世絵展 HIROSHIMA

会場: NTTクレドホール(広島市中区基町6-78基町クレド・パセーラ11階)
 会期: 2026年7月18日(土)~9月6日(日)
 休館日: 会期中無し/開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 料金: 2026年2月時点未公表
 問合せ: 082-567-2500(広島テレビイベントインフォメーションセンター 平日10:00~18:00)
<https://preview.studio.site/live/rR0n5oDjWA/hiroshima>
 【公式Instagram】@ukiyoemmersiveart

●生誕20周年記念 銀魂展 〜はたちのついで〜

会場: そごう広島店9階 特設会場(広島市中区基町6-27)
 会期: 2026年7月30日(木)~8月24日(月)
 休業日: 会期中無し/営業時間: 10:00~19:30
 料金: 2026年4月中旬に詳細発表予定
 問合せ: 082-567-2500(広島テレビイベントインフォメーションセンター 平日10:00~18:00)
<https://gintama20th-ten.com/>

感染症対策については各施設・主催者の要請をご確認ください。前売、団体、長期休み期間中の無料・割引については詳細は、各施設サイトを参照ください。年齢等を確認できる証明書提示を求められる場合があります。障がい者手帳をお持ちの方は無料になる施設もあります。

Yuiyama Group

税理士法人
ゆいやまグループ

731-5127 広島市佐伯区五日市5丁目9-16

TEL (082)923-1111 FAX (082)923-1124

<https://yuiyama.tkcfn.com/>

E-mail: info@yuiyama.com

比治山大学 × サニクリーン 共同研究事業
 こどもたちの「未来の気持ちよい暮らし」をアニメーションで応援!



ぴかぴか教室



ぴかぴかアート教室



お問合せ サニクリーンアカデミー事務局(担当:片岡)
 E-mail: info@sk-acad.or.jp Tel: 0120-01-3290

きれいにしたい。あしたのために。

サニクリーンは「レンタル」「リサイクル」などのシステムをとおして、資源の有効活用を目指し、人としぜんにやさしいサービスと商品をお届けしています。

サニクリーン

フリーダイヤル ハロー サニクリーン
 ☎ 0120-86-3290

広島新銘菓

生もみじ



にしき堂

発行日: 2026年3月6日 発行部数: 5000部/発行: 広島市市民局文化スポーツ部文化振興課

編集: NPO法人広島アニメーションシティ(HAC)・松浦妙子・谷口重徳・カワサキマミ/レイアウトデザイン: カワサキマミ/題字デザイン: 岡川卓詩(名古屋芸術大学)

【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局 〒730-0011広島市中区基町21-3 中国放送会館内

<http://hac.or.jp/> Email: hac-jimu@hac.or.jp

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています